

研究協力をお願い

昭和大学藤が丘病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究への協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

両側大腿骨骨切り術後の術後成績
1. 研究の対象および研究対象期間 2021年2月から2027年12月31日までに昭和大学藤が丘病院にて大腿骨頭壊死症、ペルテス病、大腿骨頭骨折に対してStryker Orthomap 3D CT Navigation Systemを使用して両側同日大腿骨頭骨切り術を行った患者さん
2. 研究目的・方法 若年者の骨温存手術日本では多く行われておりますが入院期間の長期化というデメリットがあります。より正確な骨切り術を行い、侵襲を最小限にする為GPSによる術中Navigation systemを導入し、手術侵襲、手術時間を短縮し両側同日大腿骨骨切り術を行なっています。 本研究の目的は「4.研究に用いる試料・情報の種類」に記載されている診療録の内容を検討することで、その後の社会復帰を検討することです。
3. 研究期間 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2028年12月31日まで
4. 研究に用いる試料・情報の種類 患者背景(年齢、性別、身長、体重、既往歴 入院期間 社旗復帰時期 復帰率) 臨床検査項目(股関節X線、CT、MRI) 臨床スコア (JOA HHS JHEQ) 手術侵襲(手術時間、出血量、合併症)
5. 外部への試料・情報の提供 該当致しません

6 . 研究組織

研究責任者	研究機関名	昭和大学藤が丘病院	氏名	渡邊実
研究分担者	研究機関名	昭和大学藤が丘病院	氏名	石川翼
	研究機関名	昭和大学藤が丘病院	氏名	加賀谷聡志
	研究機関名	昭和大学藤が丘病院	氏名	葛島大知
	研究機関名	昭和大学藤が丘病院	氏名	可知格

7 . お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学藤が丘病院 氏名：渡邊実

住所：227-8501 神奈川県横浜市青葉区藤が丘 1-30

電話番号： 045-971-1151